【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】令和6年5月13日(2024.5.13)

【公開番号】特開2024-52797(P2024-52797A)
【公開日】令和6年4月12日(2024.4.12)
【年通号数】公開公報(特許)2024-068
【出願番号】特願2024-23618(P2024-23618)
【国際特許分類】
H04W 74/0836(2024.01)
H04W 72/044(2023.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｗ 74/0836
Ｈ０４Ｗ 72/044

【手続補正書】
【提出日】令和6年5月1日(2024.5.1)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ユーザ機器（１１０）であって、
２ステップコンテンションフリーランダムアクセスのための複数のリソースがネットワークデバイス（１２０）によって前記ユーザ機器（１１０）のために構成されたと決定する手段であって、前記複数のリソースは、プリアンブルと、前記２ステップコンテンションフリーランダムアクセスのペイロードのための、物理アップリンク共有チャネル（ＰＵＳＣＨ）リソースを含む時間周波数リソースとを含む、前記決定する手段と、
前記２ステップコンテンションフリーランダムアクセスのための前記複数のリソースが構成された場合に、前記ユーザ機器（１１０）のために構成された複数のプリアンブルグループのうちのあるプリアンブルグループをコンテンションベースランダムアクセスメッセージのために選択する手段であって、前記選択する手段は、前記２ステップコンテンションフリーランダムアクセスのための前記時間周波数リソースを使用して送信され得る前記ペイロードのサイズを示す第１トランスポートブロックサイズが、前記ユーザ機器（１１０）のために構成された前記プリアンブルグループのために構成された第２トランスポートブロックサイズに対応するかどうかに基づいて、前記コンテンションベースランダムアクセスメッセージのために前記プリアンブルグループを選択するように構成されている、前記選択する手段と、
前記プリアンブルグループからのプリアンブルを使用して前記ネットワークデバイス（１２０）に前記コンテンションベースランダムアクセスメッセージを送信する手段を備える、ユーザ機器（１１０）。
【請求項２】
前記コンテンションベースランダムアクセスメッセージは、４ステップランダムアクセス手順のＭｓｇ１、または２ステップランダムアクセス手順のＭｓｇＡである、請求項１に記載のユーザ機器（１１０）。
【請求項３】
前記複数のプリアンブルグループは、少なくともプリアンブルグループＡおよびプリアンブルグループＢを含み、

前記選択する手段は、前記第１トランスポートブロックサイズが前記第２トランスポートブロックサイズに対応する場合に前記プリアンブルグループＢを選択するように構成される、
請求項１または請求項２に記載のユーザ機器（１１０）。
【請求項４】
前記２ステップコンテンションフリーランダムアクセスから４ステップコンテンションベースランダムアクセスに切り替える場合、前記選択する手段は、前記第１トランスポートブロックサイズが前記第２トランスポートブロックサイズに対応する場合に前記プリアンブルグループＢを選択するように構成される、請求項３に記載のユーザ機器（１１０）。
【請求項５】
前記選択する手段は、前記第１トランスポートブロックサイズが前記第２トランスポートブロックサイズに対応しない場合に前記プリアンブルグループＡを選択するように構成される、請求項３に記載のユーザ機器（１１０）。
【請求項６】
前記２ステップコンテンションフリーランダムアクセスから４ステップコンテンションベースランダムアクセスに切り替える場合、前記選択する手段は、前記第１トランスポートブロックサイズが前記第２トランスポートブロックサイズに対応しない場合に前記プリアンブルグループＡを選択するように構成される、請求項５に記載のユーザ機器（１１０）。
【請求項７】
ユーザ機器（１１０）によって実行される方法であって、
２ステップコンテンションフリーランダムアクセスのための複数のリソースがネットワークデバイス（１２０）によって前記ユーザ機器（１１０）のために構成されたと決定することであって、前記複数のリソースは、プリアンブルと、前記２ステップコンテンションフリーランダムアクセスのペイロードのための、物理アップリンク共有チャネル（ＰＵＳＣＨ）リソースを含む時間周波数リソースとを含む、前記決定することと、
前記２ステップコンテンションフリーランダムアクセスのための前記複数のリソースが構成された場合に、前記ユーザ機器（１１０）のために構成された複数のプリアンブルグループのうちのあるプリアンブルグループをコンテンションベースランダムアクセスメッセージのために選択することであって、前記コンテンションベースランダムアクセスメッセージのために前記プリアンブルグループを選択することは、前記２ステップコンテンションフリーランダムアクセスのための前記時間周波数リソースを使用して送信され得る前記ペイロードのサイズを示す第１トランスポートブロックサイズが、前記ユーザ機器（１１０）のために構成された前記プリアンブルグループのために構成された第２トランスポートブロックサイズに対応するかどうかに基づく、前記選択することと、
前記プリアンブルグループからのプリアンブルを使用して前記ネットワークデバイス（１２０）に前記コンテンションベースランダムアクセスメッセージを送信することを備える、方法。
【請求項８】
前記コンテンションベースランダムアクセスメッセージは、４ステップランダムアクセス手順のＭｓｇ１、または２ステップランダムアクセス手順のＭｓｇＡである、請求項７に記載の方法。
【請求項９】
前記複数のプリアンブルグループは、少なくともプリアンブルグループＡおよびプリアンブルグループＢを含み、
前記方法は、前記第１トランスポートブロックサイズが前記第２トランスポートブロックサイズに対応する場合に前記プリアンブルグループＢを選択することを含む、
請求項７または請求項８に記載の方法。
【請求項１０】

ネットワークデバイス（１２０）であって、
２ステップコンテンションフリーランダムアクセスのための複数のリソースをユーザ機器（１１０）のために構成する手段であって、前記複数のリソースは、プリアンブルと、前記２ステップコンテンションフリーランダムアクセスのペイロードのための、物理アップリンク共有チャネル（ＰＵＳＣＨ）リソースを含む時間周波数リソースとを含む、前記構成する手段と、
前記２ステップコンテンションフリーランダムアクセスのための前記複数のリソースが前記ユーザ機器（１１０）のために構成された場合、前記ユーザ機器（１１０）のために構成された複数のプリアンブルグループから選択されたプリアンブルグループからのプリアンブルを使用して、前記２ステップコンテンションフリーランダムアクセスのための前記時間周波数リソースを使用して送信され得る前記ペイロードのサイズを示す第１トランスポートブロックサイズが、前記ユーザ機器（１１０）のために構成された前記プリアンブルグループのために構成された第２トランスポートブロックサイズに対応するかどうかに基づいて、前記ユーザ機器（１１０）からコンテンションベースランダムアクセスメッセージを受信する手段を備える、ネットワークデバイス（１２０）。
【請求項１１】
ネットワークデバイス（１２０）によって実行される方法であって、
２ステップコンテンションフリーランダムアクセスのための複数のリソースをユーザ機器（１１０）のために構成することであって、前記複数のリソースは、プリアンブルと、前記２ステップコンテンションフリーランダムアクセスのペイロードのための、物理アップリンク共有チャネル（ＰＵＳＣＨ）リソースを含む時間周波数リソースとを含む、前記構成することと、
前記２ステップコンテンションフリーランダムアクセスのための前記複数のリソースが前記ユーザ機器（１１０）のために構成された場合、前記ユーザ機器（１１０）のために構成された複数のプリアンブルグループから選択されたプリアンブルグループからのプリアンブルを使用して、前記２ステップコンテンションフリーランダムアクセスのための前記時間周波数リソースを使用して送信され得る前記ペイロードのサイズを示す第１トランスポートブロックサイズが、前記ユーザ機器（１１０）のために構成された前記プリアンブルグループのために構成された第２トランスポートブロックサイズに対応するかどうかに基づいて、前記ユーザ機器（１１０）からコンテンションベースランダムアクセスメッセージを受信することを備える、方法。
【請求項１２】
ユーザ機器（１１０）によって実行されたときに、前記ユーザ機器（１１０）に請求項７に記載の方法を実行させる命令（４３０）を備える、コンピュータプログラム。